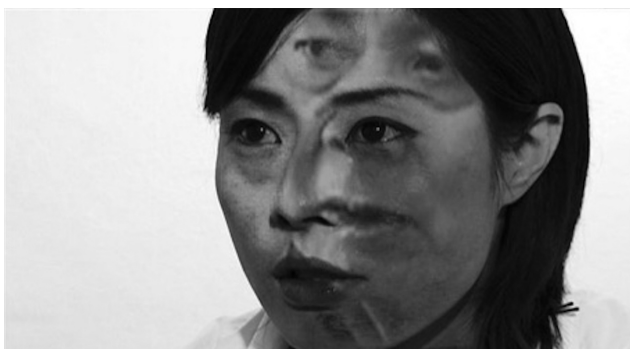


ヒロシマ平和映画祭 2013 「異郷の記憶」

広島市立大学社会連携プロジェクト「広島映画文化の遺産の継承にもとづく映像文化の創造」事業

山城知佳子

公開ワークショップ



沖縄を拠点に、米軍基地の問題などを抱える沖縄の現在と向き合いながら、また戦争の記憶の継承という課題にも取り組みながら、独特の身体性を感じさせる映像作品を制作し、アジアの女性アーティストを特集した展覧会「アジアをつなぐ——境界を生きる女たち 1984～2012」（福岡アジア美術館などで開催）に出品したり、森美術館で展覧会を開催したりするなど、目

覚ましい活躍を続けているアーティスト山城知佳子さんをお迎えして、公開ワークショップを開催します。今回のワークショップでは、米軍基地敷地内の闇市で肉屋を営む女性を主人公とする《肉屋の女》（2012年）や、サイパン戦の体験者の語りに自分を重ねる《あなたの声は私の喉を通った》（2009年）など最近の映像作品を、お話を交えながら上映します。山城さんとのディスカッションの時間も設ける予定です。ビデオ・アートに関心がある方をはじめ、芸術に関心のある方にとっても、また記憶の継承という課題に取り組もうという方にとっても、さらには沖縄に関心のある方にとっても、非常に刺激的なひと時になることでしょう。奮ってご参加ください。入場は無料で、事前の申し込みも必要ありません。



日時：2013年12月9日（月）18:00 開始

会場：広島市立大学講堂小ホール 入場無料

広島市安佐南区大塚東 3-4-1 広島電鉄バス花の季台、こころ産業団地、くすの木台方面行き市立大学前下車

お問い合わせ：広島市立大学国際学部柿木研究室（Tel.: 082-830-1767）

ヒロシマ平和映画祭 2013 「異郷の記憶」 ウェブサイト：<http://hpff2013.chobi.net/index.html>

画像上：《あなたの声は私の喉を通った》（2009年）／下：《肉屋の女》（2012年）